

生薬には



生姜 (ショウガ)



蘇葉 (シソ)



艾葉 (ヨモギ)



桂皮 (シナモン)



膠飴



牡蠣 (カキ)

お屠蘇

屠蘇とは：「邪気を屠(ほふ)り、心身を蘇(よみがえ)らせる」
ところから名付けられた。

胃腸の働きを助け、身体を温め、風邪を防ぐ効果があるとされる。



白朮(オケラの根)



蜀椒(サンショウの実)



防風(ボウフウの根)



桔梗(キキョウの根)

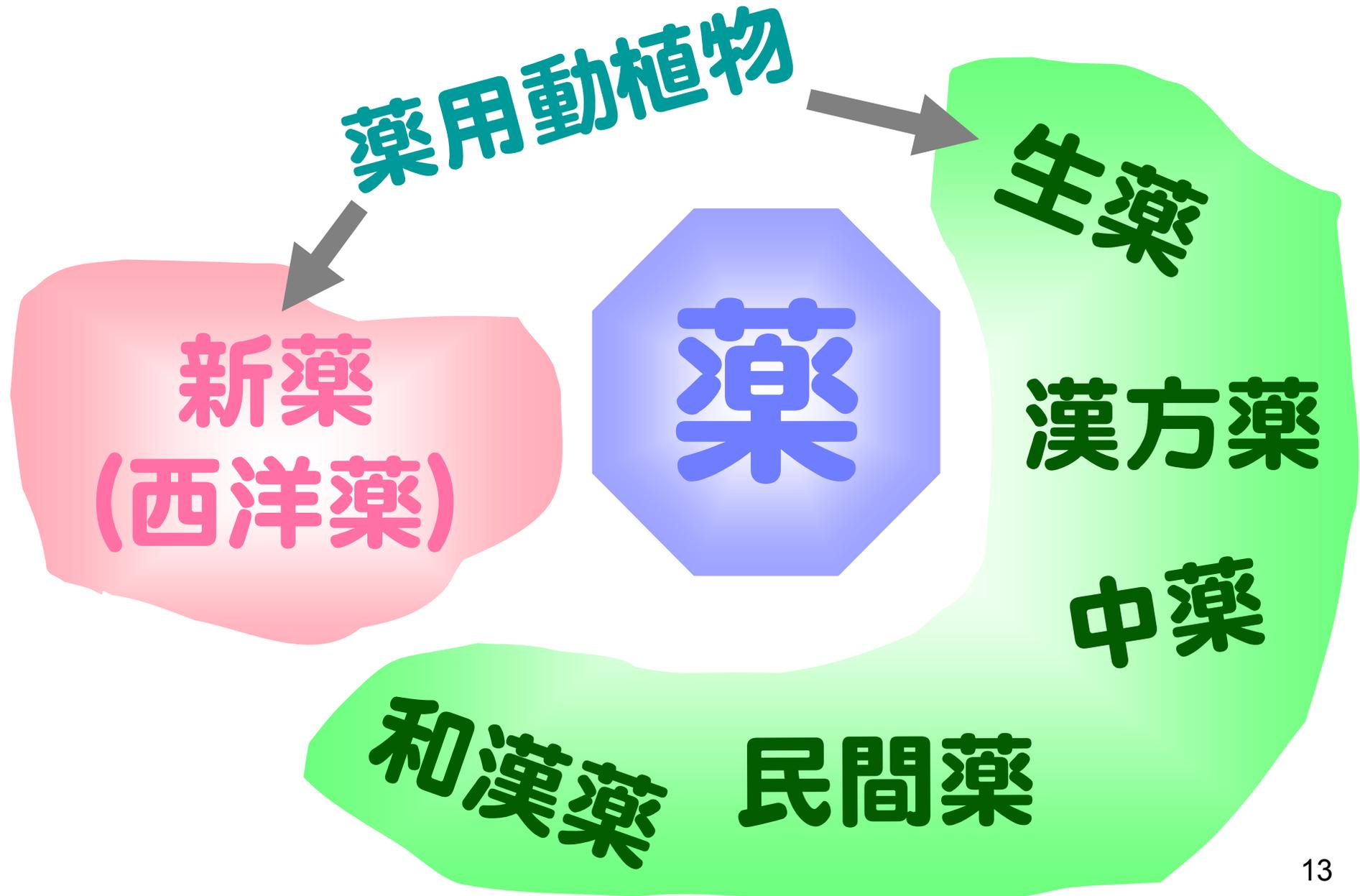


桂皮(クスノキの樹皮)



陳皮(ミカンの皮)

薬のいろいろ



漢方薬とは

漢方医学の理論に基づいて処方される
一般には複数の生薬から成る薬物。

麻黄湯



麻黄



杏仁

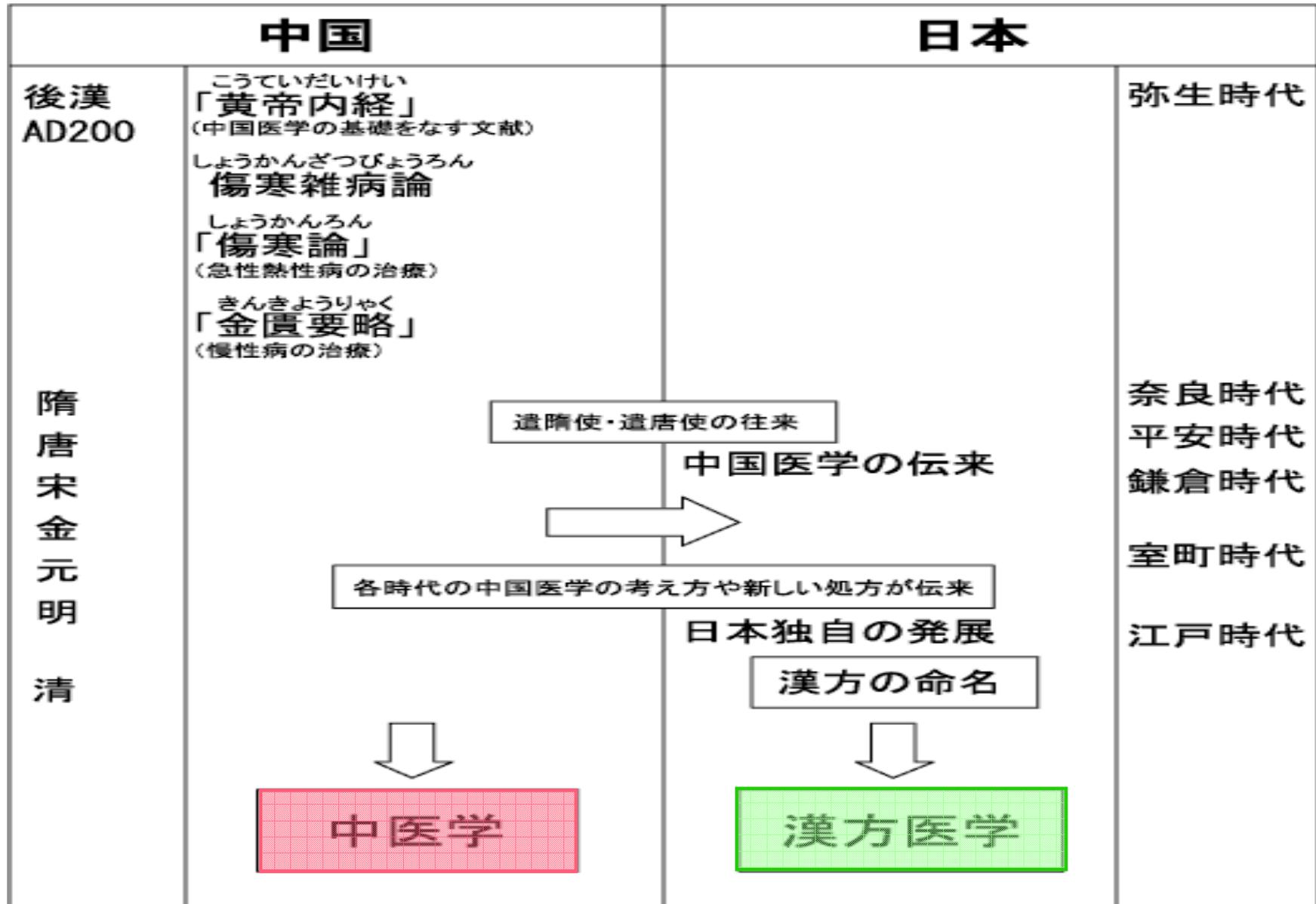


桂皮



甘草

中医学と漢方医学



漢方薬のいろいろ

煎剤（湯液あるいは煎じ薬）の作り方



丸剤



散剤



外用剤（軟膏）



エキス剤



エキス剤の利点と問題点

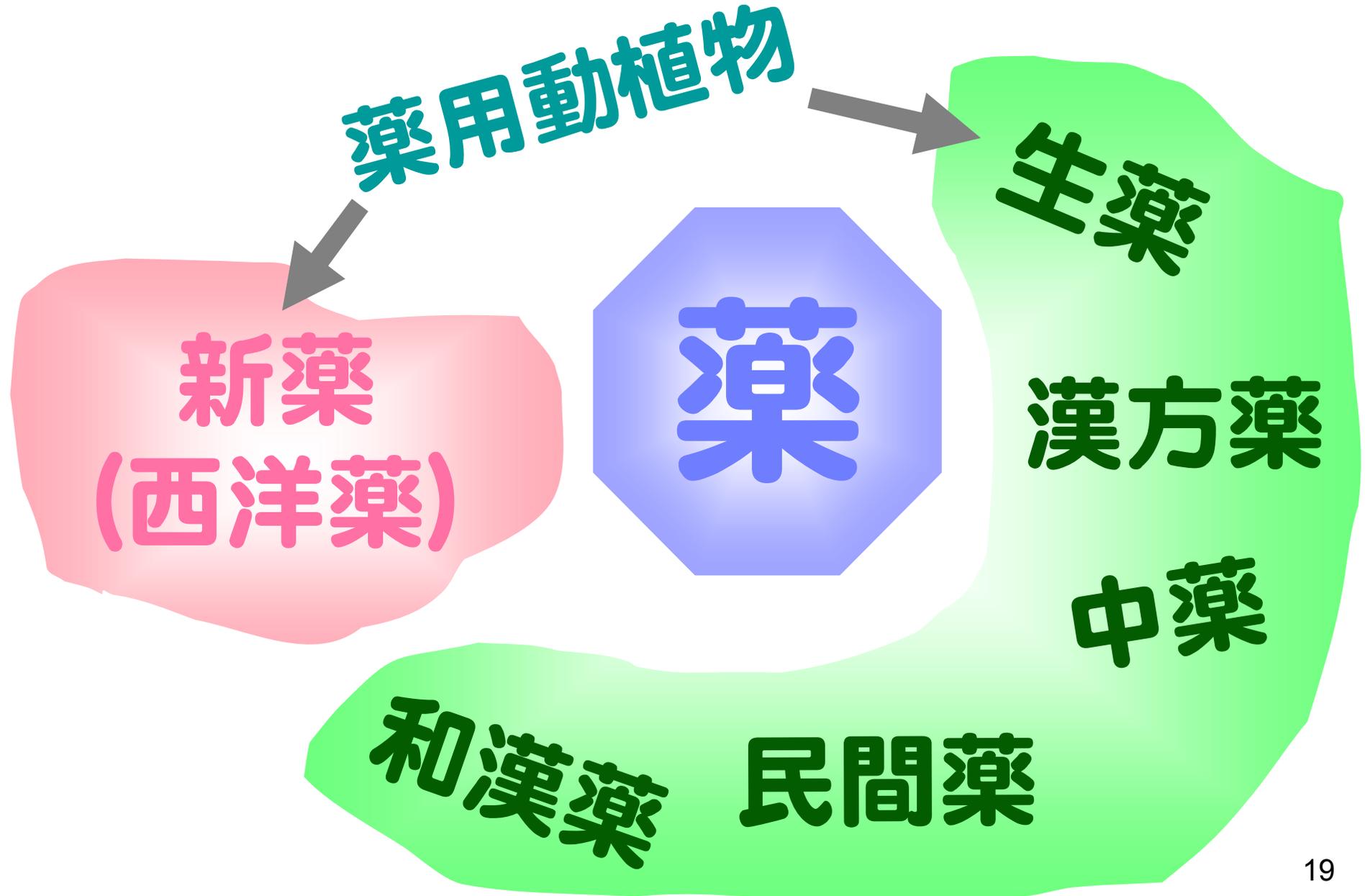
利点

1. 湯液を煎じる手間が省け、服用量が少なく済む。
2. 保存が容易である。携帯が便利。
3. 品質の均一な薬を大量に作れる。
4. 散剤や丸剤、錠剤、顆粒に加工でき、飲みやすいものが作れる。

問題点

1. 処方構成が変えられない。
2. 煎じ薬と比べると、製造過程で成分が変わる可能性がある。
効果や性質の変化、副作用の可能性もある。
3. 内容生薬の品質が評価できない。
4. 同一処方でもメーカーにより、構成生薬の内容や分量が異なる。
5. 製造販売されている医療用漢方製剤(148処方)、一般用漢方製剤(210処方)の品目が少ない。

薬のいろいろ



民間薬とは

民間伝承に基づいて医学の体系外
で用いられる生薬（和薬）。



ハトムギ



ハトムギ茶



ヨクイニン

薏苡仁	10.0 g
当帰・麻黄・朮	各4.0 g
芍薬・桂枝	各3.0 g
甘草	2.0 g

薏苡仁湯

(関節炎・リウマチ)